

志染地区
市政懇談会資料
(意見交換)

日時：令和5年10月20日

午後7時～

場所：志染町公民館

市政懇談会出席者一覧

役 職	氏 名
市 長	なか た かず ひこ 仲 田 一 彦
副 市 長	おお にし ひろ し 大 西 浩 志
副 市 長	ごう だ ひとし 合 田 仁
教 育 長	おお きた ゆ み 大 北 由 美
総合政策部長	やま もと よし ふみ 山 本 佳 史
総務部長	ふじ わら けん じ 藤 原 健 二
市民生活部長	くだ まつ とし き 降 松 俊 基
健康福祉部長	いの うえ のり こ 井 上 典 子
産業振興部長	あか まつ ひろ あき 赤 松 宏 朗
都市整備部長	とも さだ ひさし 友 定 久
上下水道部長	にしき のぼる 錦 昇
議会事務局長	いし だ ひで ゆき 石 田 英 之
消 防 長	はやし かず しげ 林 一 成
教育総務部長	もと おか ただ あき 本 岡 忠 明
教育振興部長	なべ しま けん いち 鍋 島 健 一

地区からの意見・提言(意見交換)

志染地区

	意見・提言の内容	回答者
1	財政健全化と将来の姿	総合政策部長 総務部長
2	酒米山田錦のさらなる拡販に向けて	産業振興部長
3	防災センター及び防災公園と地元の関わり	市民生活部長
4	みつきいバスの利便性向上	都市整備部長
5	地域計画作成について	産業振興部長

市政懇談会 回答

地区名	志染地区	
意見・提言等	1	財政健全化と将来の姿（大谷）
<p>(内容)</p> <p>国の財政が厳しさを増していると同様に、三木市もあらゆる経費を削減し、財政健全化へと向かおうとされています。</p> <p>市民としてはそれに協力することが求められますが、それは当たり前のことで、後世に明るい三木市を残す義務があります。</p> <p>しかし、何もかも縮小していくばかりでは三木市の活力が失われるのではありませんか。</p> <p>これは縮小させるが、これは新たな展開を求めて前向きに取り組んでいくという姿勢が見えないのではありませんか。</p> <p>これから取り組むべく新たな展開をお示しいただき、その結果将来の三木市がこのような姿になるという夢のある構想をお聞きしたい。</p>		
回 答	<p>(担当課) 総合政策部 企画政策課 総務部 経営管理課</p>	
<p>始めに、市財政の健全化に向けた取組としては、社会環境の変化により創設当初の目的を既に達成した事業や、近隣自治体と比べ突出した行政サービスとなっている事業などを見直しの対象としているものであり、決してあらゆる経費を削減しようとするものではありません。</p> <p>財政健全化は、これらの取組により生み出した財源を活用して将来のまちづくりに必要となる新たな施策を推進し、その上で財政収支の均衡を図っていかうとする趣旨であることを御理解ください。</p> <p>このような中、本市の20年、30年先のまちの将来展望を開くため、転出する若者層にふるさと回帰を促す仕事の創出をはじめ、教育・子育て支援の充実、高齢者がいきいきと暮らせる施策などに力を入れ、誰もが住み続けたい魅力あるまちづくりに取り組んでいます。</p> <p>まず、若い世代の転入及び定住を促進するため、ひょうご情報公園都市第2期工区の整備を進め、雇用確保に取り組むとともに、結婚・出産・子育てを支えるため、結婚新生活支援事業をはじめ、産</p>		

前・産後サポート事業、子育てキャラバンや充実した相談支援など、切れ目のないきめ細やかな支援を行っています。

次に、未来を担う子どもたちの良質な教育環境を整備するため、9年間で子どもの未来を生き抜く力を育む施設一体型の小中一貫校の設置を推進するとともに、地域・保護者・学校が一体となって子どもたちを育てるコミュニティ・スクールを導入しています。

更に、高齢者が住み慣れたまちで元気に暮らせるよう、スマートフォンのアプリを活用して健康づくりを促す「みっきい☆健康アプリ」や保健事業と介護予防を一体的に取り組む「みっきい☆シニア健康サポート事業」など、新たな施策も展開しています。

市民生活の基盤である道路整備について、令和6年度の供用開始をめざして（仮称）三木スマートインターチェンジの整備を推進するとともに、県が整備を進める令和7年完成予定の東播磨道北工区の全線開通により、本市の魅力である交通アクセスの良さを向上させ、交通渋滞の緩和や地域の活性化につなげてまいります。

また、多世代の住民が快適で永続的に循環しながら住み続けられるまちをめざす「青山7丁目団地再耕プロジェクト」を推進するとともに、公共施設の適正規模・適正配置を目的とした中央公民館、市民活動センター、高齢者福祉センター及び高齢者大学・同学院の複合施設の整備を進めており、将来に向けた持続可能なまちづくりに取り組んでいるところです。

本市の活力維持を図るため、地域資源を活用した振興策として、日本一の山田錦の産地のシンボル施設である山田錦の館を含む一帯の活性化をめざした「山田錦の郷活性化構想」の実現に向けた整備を進めています。

加えて、本市では、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会や小学生を対象としたスナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会を開催しており、「ゴルフのまち三木」の知名度が定着しつつある中、ジュニアゴルファーの聖地化をめざし、ゴルフを核としたまちの活性化の実現に向けて取り組んでまいります。

子ども・子育て世代やシニア世代など、それぞれの世代に対し、

時代に応じた必要な施策を講じるとともに、誰もが住みたい、住み続けたい魅力あるまちづくりを進めることで、次世代へ明るい本市を引き継いでまいります。

市政懇談会 回答

地区名	志染地区	
意見・提言等	2	酒米山田錦のさらなる拡販に向けて (大谷)
<p>(内容)</p> <p>三木市には全国に名をとどろかせている酒米山田錦がありますが、その酒米を使った日本酒を展示販売するポイントが中途半端だと思います。</p> <p>三木市の北側、「山田錦の館」と「道の駅みき」に、三木の山田錦の酒を販売していますが、品ぞろえなどを見る限り不十分です。</p> <p>「山田錦の館」では山田錦の日本酒が多く並んでいますが、それはすべてではなく「JAみのり」管内の酒米が使われている酒造会社に限られています。</p> <p>三木市産の山田錦が全国の酒造会社の造る日本酒の50%を占めていることは有名ですが、「JAみのり」だけでなく「JA兵庫みらい」管内から出荷されている酒造会社も含め、取り扱うのが本来の姿ではありませんか。</p> <p>オール三木市で山田錦を声高に叫ぶのなら、JAみのりやJA兵庫みらいを区別することなく、市役所の近隣か三木東ICの近くに(可能であれば沿道サービスで集客ができる場所)、三木市の山田錦を使った全国の酒造会社の酒を展示販売する施設が求められると考えます。</p> <p>三木市が主導すれば兵庫県も三木市に関係するJAも全面協力することになり、三木の山田錦の名声がさらに全国に轟くこととなります。</p>		
回 答	(担当課) 産業振興部 観光振興課 産業振興部 農業振興課	
<p>道の駅みき、山田錦の館ともに、「JAみのり」だけでなく、「JA兵庫みらい」管内で生産された酒米が使われた日本酒も販売しています。しかしながら、例えば、山田錦の館では吉川町産の山田錦を使った日本酒をメインに販売されており、三木みらい館ではJA兵庫みらいと契約されている酒蔵の日本酒のみを販売しているなど、販売場所によって偏りがあります。</p> <p>ご提案にありますように、三木市の山田錦を使った全国の酒造</p>		

会社の酒を展示販売すれば、PR効果も高まります。

市としましては、山田錦の館において、施設をリニューアルするとともに、農協の管轄や地区を問わずオール三木市で酒米山田錦日本一のまちを発信する拠点として、関係者と調整し、展示内容、販売する銘柄をさらに充実させてまいります。

また、三木産山田錦を使用した日本酒を造る酒蔵が参加して試飲・購入できるイベントの開催に取り組んでおり、本年11月4日と5日、三木金物まつりと同日に、「山田錦振興プロジェクト」として、JAみのりとJA兵庫みらいの両農協や酒蔵さんにご協力をいただき、17の酒蔵のPRと販売をメッセ三木にて行う予定で、三木産山田錦の更なる拡販につなげていきたいと考えています。

市政懇談会 回答

地区名	志染地区	
意見・提言等	3	防災センター及び、防災公園と地元との 関わり（三津田）
<p>(内容)</p> <p>防災センター及び防災公園と、隣接地区との関わりが希薄であり、あわせて志染地区との関わりも希薄なように思いますので、数年に一度でも、意見交換の場を設けられたらと思います。</p> <p>当、三津田地区においては、隣接地が防災公園エリアと防災センターエリアに分かれており、どのエリアの隣接地かも知る人が少ない状況ですので、所管や担当者との交流がないことから、遠い存在になっています。</p> <p>周辺地域にもう少し関心を持って接していただきたいと思えます。</p>		
回 答	(担当課) 市民生活部 市民協働課	
<p>いただきましたご意見を防災センター及び防災公園へお伝えするとともに、必要があれば県の所管部署及び担当者を紹介します。</p> <p>また、地区として、意見交換等の具体的な内容が決まっている場合、その内容についてもお伝えいたします。</p>		

市政懇談会 回答

地区名	志染地区	
意見・提言等	4	みつきいバスの利便性向上（安福田）
<p>(内容)</p> <p>緑が丘駅～安福田バス停～志染駅等への便が多くあれば、免許返納の高齢者の優遇措置が軽減されても、志染地区からの利用量が増える可能性がある。</p> <p>また、買い物困難の高齢者にも優しく、神戸電鉄の利用者数増加も考えられたり、旧志染中跡地利活用においても集客数増加につながったりするなど、市の活性化の一環にもなりえるのではないか。</p>		
回 答	(担当課) 都市整備部 交通政策課	
<p>現在、安福田地区を運行する路線バスについては、北播磨総合医療センターや三木営業所と三田方面を結ぶ「三木～三田線」及び三宮方面を結ぶ「急行西脇～三宮線」が運行しています。</p> <p>両路線ともに、神戸電鉄への利用については、恵比須駅、三木上の丸駅及び三木駅を経由しており、買い物施設については、マックスバリュー恵比須店及びイオン三木店などへの利用が可能となっています。</p> <p>しかしながら、両路線ともに赤字路線であり、その中で新たな路線を運行することは利用者の奪い合いを起し、今以上にそれぞれの路線の維持が厳しくなることが予想されます。</p> <p>また、昨今の運転手不足を鑑みますと、単純な路線や便数の増加ができない状況であります。</p> <p>以上のことから、市としましては、現在運行する路線バスの積極的な利用をお願いしたく存じます。</p> <p>なお、バス停から離れた地域にお住いの高齢者等も買い物や通院などに利用できるよう、令和3年度に吉川地区で運行開始したデマンド型交通に関し、このたび効果検証を行ったところ、自宅から目的地まで直接送迎できる利便性や市の財政負担の軽減など、一定の効果が認められたことから、地域の移動手段の確保のため、デマンド型交通の他地区への展開についても検討しています。</p> <p>志染地区につきましても、バス停から遠くにお住まいの方も多いため、今後、バス路線との役割分担等に十分注意しながら、デマンド型交通の導入を検討し、志染地区全体の移動手段の確保に努</p>		

めてまいりたいと考えます。

市政懇談会 回答

地区名	志染地区	
意見・提言等	5	地域計画作成について（戸田）
<p>（内容）</p> <p>認定農業者がなく、営農組織も設立されていないが、個人で機械を所有し家族で稲作をしている第2種兼業農家が大半を占めている。</p> <p>兼業農家ゆえ、新作物への転換は難しいものがある。</p> <p>しかし、将来後継者がいないという現実が目前に迫っている故、地域計画の作成が必要となってきたが、若者世代に農業の将来に関心が薄いのと、現役世代に「自分のできる間は継続するが、その先は・・・。」との考えから、計画作成、意見集約に困難を期している。</p> <p>兼業農家が水稻を作付けしていることにより、広大な農地が守られてきているのも事実である。</p> <p>そこで、認定農業者になったり、営農組織を設立するなりすればいろいろな補助事業があり、行政からの経済的支援があるが、機械が壊れた時が転換期と考えている家族経営の兼業農家にも農業が継続できる支援策の検討をお願いする。</p> <p>また、そのような兼業農家を中心とした地域計画や集積協力金に関する情報を提供願う。</p>		
回 答	（担当課）産業振興部 農業振興課	
<p>ご指摘のとおり、農家の後継者がいないという現状は、令和2年度に市が実施したアンケートからも約半数の方が家族に後継者がいないとの回答からも明らかです。また、同じアンケートのなかで、将来、農業機械の更新をするという方が約23%、更新せずに借りたり、作業を委託するという方が約25%、更新せずに農地を貸し出すという方が約12%となっており、農家にとって農業機械の更新が営農継続の課題となっていることがわかります。</p> <p>農業者の機械購入補助につきましては、国や県の方針としては、地域計画に位置づけされた認定農業者や集落営農法人の「担い手」に集中させる方向であり、個人の兼業農家への補助は制度がないのが現状で、個人の兼業農家のみでの農業機械の更新が困難になってきた場合は、集落営農などの共同化を検討していただきたい</p>		

と考えます。

本年度から、2年間で、市街化区域を除く、全集落において、地域計画の策定を進めているところです。各地区で策定される「地域計画」において、「自分たちの地域は自分たちで守っていく」という視点を持って協議していただき、市もそれぞれの地域に適した営農形態、補助制度など地域に必要な情報を提供し、共に地域にあった「地域計画」の策定を目指していきます。

<メ モ>

A series of horizontal dotted lines for handwriting practice, consisting of 20 lines.